

平成 25 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 ミクロン精密株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 榑原 憲二  
 ( J A S D A Q ・ コード 6159 )  
 問合せ先  
 役職・氏名 管理部管理課課長 山口 洋子  
 電 話 (023) - 688 - 8111 (代表)

平成 24 年 11 月期通期業績予想値との差異  
 および期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成24年10月10日に公表いたしました平成24年11月期（平成23年12月1日～平成24年11月30日）通期業績予想について、下記のとおり差異が生じたことに加え、期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 業績予想値との差異について

1. 連結 平成24年11月期 連結業績予想と実績の差異

(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1株当たり当期 純利益
前回予想 (A)	5,741	1,091	1,170	758	344 円 35 銭
今回修正 (B)	5,560	1,215	1,494	875	397 円 37 銭
増減額 (B - A)	△181	123	323	116	
増減率	△3.2%	11.3%	27.7%	15.4%	
[ご参考] 前期実績 (平成 23 年 11 月期)	3,505	463	399	441	195 円 49 銭

(差異の理由)

売上高につきましては、製品の売上計上基準を検収基準としておりますが、高精度化・高能率化製品を求めお客様の検収条件の一部が未達成のため、売上が翌期以降に繰越となる案件が見込まれること等から、前回予想を1億81百万円下回る55億60百万円となる見込みであります。

なお、これらの案件は、翌期に売上計上の予定であります。

営業利益につきましては、前述の売上高の減少があったものの、生産効率の向上等により、前回予想を1億23百万円上回る12億15百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、前述の営業利益の増加に加え、平成24年12月25日に開示しましたとおり、為替変動による外貨建資産等による為替差益（営業外収益）1億44百万円の計上があったことから、前回予想を3億23百万円上回る14億94百万円となる見込みであります。

なお、この為替差益は、外貨建資産等による為替差益と、デリバティブ債券等の期末時価評価による投資有価証券評価益のうち、為替の変動による58百万円を合算しております。

また、当期純利益につきましても、前述の経常利益の増加等により、前回予想を1億16百万円上回る8億75百万円となる見込みであります。

なお、平成25年11月期の連結業績予想につきましては、確定次第、直ちに公表いたします。

## 2. 個別 平成24年11月期 前期実績との差異

(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 (平成23年11月期)(A)	3,383	481	411	445	197円19銭
今期予想(B)	5,219	1,118	1,384	811	368円14銭
増減額(B-A)	1,836	637	972	365	
増減率	54.3%	132.5%	236.2%	82.1%	

(差異の理由)

売上高につきましては、受注の回復傾向が見られたことから、前期実績を18億36百万円上回り、52億19百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、前述の売上高の増加に加え、生産効率の向上等により、前期実績を6億37百万円上回り、11億18百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、前期は為替差損(営業外費用)を計上したものの、今期は為替差益(営業外収益)1億44百万円の計上があったことから、前期実績を9億72百万円上回り、13億84百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、前述の経常利益の増加等より、前期実績を3億65百万円上回り8億11百万円となる見込みであります。

## (2) 期末配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成24年10月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 40.00
今回修正予想	—	0.00	—	50.00	50.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成23年11月期)	—	0.00	—	45.00	45.00

(修正の理由)

当社の利益配分に関する基本方針は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績、配当性向等を総合的に勘案のうえ、安定した配当を継続して実施していくこととあります。

平成24年11月期の1株当たりの配当につきましては、期末40円、合計40円を予想しておりましたが、前述のとおり、売上高は当初予算を下回るものの、その他の業績が当初予定を上回る見込みとなりました。つきましては、株主の皆様への利益還元の実現を図るため、普通配当10円を加え、期末50円、合計50円に配当予想を修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上